

報道から見る金沢星稜大学



大学案内

[トップ](#) > [大学案内](#) > [報道から見る金沢星稜大学](#)

報道から見る金沢星稜大学

[2012-2013年度](#)
[2010-2011年度](#)

最新情報！！

テレビ、新聞、雑誌、ウェブサイト等で本学について取り上げられた記事等をご紹介します。

日時	媒体	掲載内容
2014/09/04	北国新聞 2014年8月29日	『海外で「就活修行」』 「どんな企業でも語学力のある学生は貴重な存在であり、変化する状況に対応していきたい」という堀口就職支援センター長のことばとともに、今年フィリピンでセブ島にある語学学校で実施した、女子学生向け就活支援プログラム「MOON SHOT abroad」を例に挙げ、語学力が必要で女子学生の競争倍率が高い職種への就職にも力を入れている、本学の取り組みが掲載されました。 就職支援 就職支援(短大)
2014/08/18	朝日新聞(夕刊) 2014年8月12日	『就活 指南役は元企業人』 本学の就職率が2001年度64.7%(分母は卒業生数)から2013年度は92.3%に上がったことに触れ、企業のディープ情報も熟知したスタッフによる、本学独自の就職支援サイト「ほしなび」を活用した、きめ細かな就活支援とその効果について掲載されました。 就職支援
2014/06/23	毎日新聞 2014年3月6日	『スパルタ式指導』 「スパルタ式」マナー指導や、「洋上合宿」「24時間耐久合宿」等を重ね、学生の意識を変え、就職率を大きく伸ばす本学就職支援センターの取り組みが掲載されました。 就職支援
2014/06/11	日本経済新聞 2014年6月11日	『北陸 変わる大学 2』 リーマンショック後も90%台後半の就職率を維持する本学の、2014年3月卒業生の就職率は99.3%。 企業視点で行う厳しいマナー指導や、「ほしなび」など本学オリジナルの就職支援で、「就職に強い」「企業の評価も高い」が浸透し、入試倍率増につながっていることが掲載されました。 就職支援

 いいね! ツイート
[カテゴリトップへ](#)

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

[page top](#)
[大学案内](#)
[学長メッセージ](#)
[大学憲章](#)
[施設紹介](#)
[インフォメーション](#)
[プレスリリース](#)
[教育](#)

 ODP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)
 SEIRYO JUMP PROJECT
 「自分を越える力をつける。」
 活動
 英語教育・留学制度
 資格取得支援
 ゼミ活動

[学部・大学院](#)

 経済学部
 経済学科
 経営学科

 人間科学部
 スポーツ学科
 こども学科

 大学院
 経営戦略研究科

[キャンパスライフ](#)

 サポートシステム
 クラブ・サークル
 先輩のおサイフ事情
 星大の一年

[就職](#)

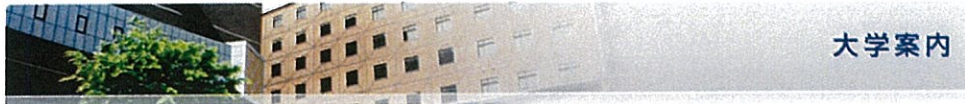
 HOSHINA Cafe(就職情報)
 ほしなび(就職キャリア支援)
 就職状況

[入試・入学案内](#)

 入試概要
 募集人員
 オープンキャンパス

[地域貢献](#)

 総合研究所
 地域連携センター
 メディアライブラリー



大学案内

トップ > 大学案内 > 報道から見る金沢星稜大学 > 2012-2013年度

報道から見る金沢星稜大学

2012-2013年度

2010-2011年度

2012-2013年度

日時	媒体	掲載内容
2014/3/6	北陸中日新聞 2014年3月6日	『大学図書館に園児の声響く 一星稜大で「幼大連携」始まる-』 大学図書館と幼稚園が連携して実施した園児が大学キャンパスの図書館を訪れる「だいがく としょかん たんけん」を例に挙げ、幼大連携、教育環境の向上を目指す金沢星稜大学図書館の取り組みが紹介されました。
2014/01/23	朝日新聞 2013年12月12日 2014年1月9日 2014年1月23日	『メディアライブラリー 堀口進路支援センター長の就活コラム連載、『ほっとコラム』第4弾です。今回は合同説明会のお話。 12/12刊 「採用実績 要チェック」 「募集要項」は速前、きちんと「採用実績」を知ること、訪問する意味のある会社を選ぶ。 1/9刊 「10倍回る！就活のコツ」 合説では「並んで待つ」ではなく「他を回って待つ」がおススメ。 1/23刊 「選ばれること まず意識」 企業を「選ぶ」のではなく「選ばれる」ということを意識してください。
2013/12/18	教育学術新聞 2013年12月18日	『地域性を考慮した地方への傾斜配分助成を』で 地域社会に必要とされる大卒人材を、彼等が育った高校の地で育成できる仕組みを構築することは、地方私大のローカルな問題であるのみならず、グローバル・インターレストの問題でもあると、本学坂野学長が述べています。
2013/11/21	朝日新聞 2013年11月21日	『金沢星稜大の試み -図書館利用急伸 ナゼだ-』 学生が本を読まなくなったといわれる時代において、金沢星稜大学の図書館利用者数・貸出数の大幅な増加がなぜできたのか、ハード面・ソフト面からの取り組み事例について紹介がされました。
2013/11/07	北陸中日新聞 2013年11月7日	『大学図書館 進む開放 ?演奏会など企画多彩-』 11月6日に星稜大学図書館内で行われた音楽文化活性化プロジェクト主催の「ランチタイムコンサート in Library」や、地域の子供たちへの読みかせ等の取り組みを例に挙げ、多様な仕掛けを展開する金沢星稜大学図書館の取り組みが紹介されました。
2013/11/03	朝日新聞 2013年11月3日	『就職率9割の「ワザ」』 堀口進路支援センター長が本学の就活成功のノウハウを書いた「偏差値37なのに就職率9割の大学」(メディアファクトリー新書)が紹介されました。
2013/10/16	週刊ダイヤモンド 2013年10月12日号	特集『大学徹底比較 就職に強い学部・ゼミ・体育会はここだ！』で、本学が文系学部就職率ランキング(卒業生300人以上)で11位にランクインしました。
2013/06/12	日本経済新聞 2013年6月5日 2013年6月6日	「就活異変」上、下 実は非効率だったWEBによるエントリーシート提出、効率的にいい人材を集めたい企業、変わらない就職戦線の厳しい状況に不安に駆られる学生など様々な要因から新ビジネスが生まれ、学生の選考スタイルが変化してきた。また、一括大量採用というシステムのなか、効率重視の学歴偏重で多様性の芽が摘まれる企業のジレンマ。この記事の最後に現状打開への動きとして、独自の就職支援で学歴フィルターをくぐり抜ける本学の取り組みが紹介されました。

大学案内

[建学の精神](#)

[学長メッセージ](#)

[大学憲章](#)

[施設紹介](#)

[インフォメーション](#)

[報道から見る金沢星稜大学](#)

[各種発行物紹介](#)

[福友会](#)



2013/06/12	朝日新聞 2013年5月16日 2013年5月23日 2013年6月6日 2013年6月20日	堀口進路支援センター長の就活コラム連載、『ほっとコラム』第3弾です。今回は就活の気構えのお話。 5/16刊 「バイト経験を就活に生かせ」 学生時代に身につけたことをアピールしたい面接。バイトの経験で身につけたことも遺憾なく発揮しよう。 5/23刊 「家に帰るまでが就活」 試験以外の場面でも気を抜かないで。 6/6刊 「1打出るまで頑張ろう」 最初の1打が出るまで頑張って、座席にたち続けよう。 6/20刊 「内々定へ詰めの手は」 うまくヒットを1本打つための方法は、しっかりとした会社研究と企業目標の志望動機。
		就職支援 特集・企画『就職率をアップせよ…大学の学生獲得作戦』で、大学の就職支援が紹介されました。 「ほし☆たび」や「保護者ガイドランス」、3年次の「就職ガイドランス」など、本学独自の就職支援で全国平均を上回る就職率と上場企業への内定率増加が、地方で選ばれる大学として、山内 太地氏(ライター・大学研究家)のコメントとともに紹介されました。
2013/03/12	BS-TBS サタデースーパーニュース21 2013.02.23放送	就職支援 金沢市教育委員会が小学校・中学校・高等学校の生徒に対して実施した、いじめに関するアンケート結果が公表されたことを受け、本学の人間科学部こども学科 高賢一教授が取材を受けました。 高教授はこのアンケートについて、「昨年と比べ、新たな項目を作ったよりいっそう踏み込んだ内容となっている」ところが評価できる。こうしたらこの問題を解決できるのかについて、「学校でも家庭においても、安心して相談できる環境をつくるのが大事」であることを、専門家の立場からコメントしました。
2012/12/17	石川テレビ スーパーニュース 内県内ニュース 2012.12.13放送	「北陸スペシャル くらし」ページで堀口進路支援センター長の『ほっとコラム』第2弾の連載が始まりました。今回は、12/1の就活解禁に向けて、これから就活を始める学生の皆さんへ参考になるお話です。10/18刊では、「就活 まずはカタチから」と題し、きちんとした印象を与えるための準備にはお金も必要という話し。 11/1刊は、「自分を『棚卸し』強み発見」。面接等で問われる3大質問で自分の「武器」「売り」をハッキリさせて、企業にアピールできるようになるため大学時代の体験全てを棚卸しするお話です。コラムはあと2回続きます。
2012/11/06	朝日新聞 2012年10月18日 2012年11月01日	就職支援 COVER STORY「本当に強い大学 2012」[PART III-2] 就職力学生に寄り添う徹底指導で就職率がアップした本学の就職支援が取り上げられました。 大学新卒の厳しい就職戦線でも就職率が上昇している大学として紹介され、10年前から本学が続けている出口戦略「就職で逆転満塁ホームランを打つぞ！」が実を結んでいることが、掲載されました。
2012/11/06	週刊東洋経済 2012.10.27号	就職支援 本学の就職支援策が評価され、「わが子を絶対ニートにしない進学コース20」の特集にて偏差値50未満でもお買い得な大学として紹介されています。
2012/10/03	PRESIDENT 2012年10.15号	清水和久ゼミの七尾市の小丸山小学校で行ったワークショップが取り上げられました。(2012年7月7日)。
2012/07/07	北陸中日新聞 2012年7月7日	大数多可志ゼミの珠洲にて初心者向けにスマートフォン体験会が紹介されました
2012/06/03	北陸中日新聞 2012年6月3日	TOPICS「大学サバイバル時代」の生き残り戦略の中で、定員割れからV字回復を遂げた本学の取り組みが紹介されています。
2012/04/20	PHP Business THE21 2012.05号 No.330	CDP 就職支援 「北陸スペシャル くらし」ページのなかの『ほっとコラム』に本学の堀口進路支援センター長のコラムが掲載されました。 内定を目指す学生やその保護者に向けた、全4回にわたる連載のタイトルは以下です。 【コラムタイトル】 4月12日 人事はけっこうコンサバ 28面 4月26日 親は子に新聞読ませて 28面 5月10日 業界研究秘伝 34面 5月24日 企業の視点学力以外も 30面
2012/04/12	朝日新聞 2012年4月12日 2012年4月26日 2012年5月10日 2012年5月24日	

いいね! ツイート

[カテゴリトップへ](#)

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

[A page top](#)

大学案内

学長メッセージ
大学憲章
施設紹介
インフォメーション
プレスリリース

教育

CDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)
SEIRYO JUMP PROJECT
「自分を越える力をつける。」
活動

学部・大学院

経済学部
経済学科
経営学科

人間科学部

キャンパスライフ

サポートシステム
クラブ・サークル
先輩のおサイフ事情
星大の一年

入試・入学案内

入試概要
募集人員
オープンキャンパス



大学案内

トップ > 大学案内 > 報道から見る金沢星稜大学 > 2010-2011年度

報道から見る金沢星稜大学

2012-2013年度

2010-2011年度

2010-2011年度

日時	媒体	掲載内容
2012/03/24	日本経済新聞 2012年3月24日	1面「採用異変 下」という記事で、学生の就業力強化と人材育成に力を入れる大学として本学就職支援センターの取り組みが紹介されました。
2012/03/05	日経産業新聞 2012年3月5日	「就業力、1年生から支援」という学生のキャリア形成支援に関する記事で、1～2年生からキャリア形成支援を実践的に進める大学として紹介されました。本学独自の就職支援「ほし★たび」が、今年は1～2年生を対象を絞って実施したことなどが取り上げられました。
2012/02/15	フジテレビ ニュースJAPAN	本学の就職支援センターが取材を受け、「偏差値は標準以下でも、驚異の内定率を誇る大学の秘密を探る」という特集で約4分間放映されました。
2011/12/27	タ刊フジ 2011年12月27日	「就職支援力大学ベスト20」このランク付けは、全国の4年制大学をフィールドワークする山内太地氏によるもので、本学は16位にランクインしました。学生を孤立させない就職指導と保護者も巻き込んでの就活などが評価されました。また、2面でも本学独自の就勝支援「ほし★たび」など学生に対するフォローの手厚さの面から記事が掲載され、全国平均を上回る本学の高い内定率が紹介されました。
2011/11/28	日経産業新聞 2011年11月28日	12月1日から2013年春卒の就活が開始されるにともない、全国の大学の就職支援についての記事が掲載されました。本学の就職支援センターでも前倒しの就職支援が行われていることが取り上げられました。
2011/10/27	北陸中日新聞 2011年10月27日 北国新聞 2011年10月27日	本学の女子学生の就職活動をサポートする「就職活動用メーク講座」、10月26日に開催されたこの講座で、化粧品会社の美容部員からアドバイスを受け、就職活動に向けて意識を高める学生の様子が掲載されました。
2011/10/3	読書新聞 2011年10月3日	【地域】「ひと模様」(毎週月曜掲載)に『就職に力 大学を底上げ』として、本学就職支援センター長の活躍と本学の就職に対する取り組みが取り上げられました。
2011/9/26	PRESIDENT 2011年10.17号	特集 就職異変「偏差値50以下」有名企業が欲しがらる15校で、本学の就職支援センターが取り上げられました。『四割が上場企業内定「定員割れ」からの復活』として本学の「入学時から就業意識を高め、団体戦で就活をやり抜く」就職支援が臨川就職支援センター長と内定を獲得した学生のインタビューをとおして掲載されています。
2011/8/1	JOURNAL OF FINANCIAL PLANNING (日本版FPジャーナル) vol.13 No.139	特集「活発化する大学でのパーソナルファイナンス教育」の中で、本学の教育が取り上げられました。『授業とエクステンションセンターでファイナンシャル・リテラシーを高め、就職に挑む』として本学の徹底したキャリア支援と北野友士准教授によるパーソナルファイナンス教育が紹介されました。
2011/2/17	毎日放送 Voice	関西の毎日放送が、本学のユニークな就職指導の取り組みを特集しています。『「大卒」という肩書きだけでは就職できない今、急速に就職実績を伸ばしている大学』として紹介されました。昨夏に実施した就職クルーズ、徹底した就活スタイルの指導、保護者向けのガイダンス、就職面接等の対策を徹底して行う就職合宿など。
2011/2	私学経営 No.432	本学人間科学部教授・金沢星稜大学総合研究所長の岡部昌樹教授が「金沢星稜大学における教員業績評価システムの活用」について記述しています。
2011/2/13	サンデー毎日	『大学が取り組む「あの手、この手」の就職支援策』で、金沢星稜大学が実施した就職合宿クルーズ「ほし★たび2010」が紹介されました。2泊3日で、名古屋から北海道の苫小牧に行くフェリーに乗る就職活動合宿で、「携帯電話の通じない、逃げ場のない環境で実施することに

大学案内

[建学の精神](#)

[学長メッセージ](#)

[大学憲章](#)

[施設紹介](#)

[インフォメーション](#)

[報道から見る金沢星稜大学](#)

[各種発行物紹介](#)

[校友会](#)



2010-2011年度 | 金沢星稜大学

		<p>意味があります。自分の強みや弱みを見つけ出し、自己を客観的に分析できる」と船上で合宿を行う目的について堀口英則就職課長が述べています。</p> <p>タブレット型の携帯端末を使って、外国人旅行者に観光スポットを紹介しようという試みが金沢市のひがし茶屋街で始まり、金沢星稜大学の女子学生12人が和服に身を包み「おもてなし娘」として活動する様子が紹介されました。この活動は3月27日まで続き、毎週土・日曜に行います。</p>
2011/2/2	NHK総合 「かがのとイブニング」	
2011/1/24	朝日新聞	<p>「この人に聞く」コーナーに、堀口英則就職課長が登場。来春に大学を卒業する大学生の就職活動が本格化する時期を迎え、県内の「就職戦線」はどうなっているのか。独自の対策で高い就職率を上げている金沢星稜大学の堀口就職課長がシューカツの現状と本質について述べています。</p>
2010/12/27	AERA No.58	<p>特集「超氷河期の終わらせ方」の中で、高い就職率で注目される大学として紹介されています。その中で、坂野学長が「職業人として生きていける人材を育てる。それが大学がなすべき最低限の教育。」と話しています。</p> <p>私の私学考303として本学坂野光俊学長が登場。 I 星稜人間教育の原点：学園創立者の教育哲学と初代学長の教育研究方針 II 金沢経済大学時代と大学改革の第一段階 III 大学改革第二段階と今後の課題 IV 大学改革の成果とその要因</p> <p>I では、学園創立者が建学の精神「誠実に社会に役立つ人間の育成」に込めた育成すべき人物像について、また人間教育の重要性と教育者として必要な要素、生徒・学生と教員との双方向作用の重要性について述べています。 IIIでは、職員が毎朝学生に手渡する学内情報紙「星稜TODAY」の継続、CDPの導入、初年次教育とキャリア教育の先導的実施、ダブルゼミ導入、Seiry Jump Project(学生による学生支援プロジェクト)による自己肯定感の醸成と帰属意識の増大、仲間作りの進展に大きな成果を上げています。 IVでは、上記の改革に加えて、全学的政策立案・遂行の中心部隊における教職協働の実行、大学は学生が成長するために存在しているという視点を最大限追求しようとする姿勢が、2005年以降の就職実績の向上、入学者の増加という成果につながっていることを述べています。</p>
2010/12	私学経営 No.430	
2010/11/17	教育学術新聞 (2010年11月17日発行号)	<p>「大学は往く 新しい学園像を求めて」で、公務員の就職に強い大学の歩みと改革、これからについて述べています。正課授業のほか、学生の将来の進路を切り開く準備としてのCDPの説明、学生、保護者、、先輩、大学が一体となってすすめている就職活動等、「保護者のための就職ガイダンス」内定者(4年次)が先輩に自身の就職活動で得たノウハウを伝授する「就活クルーズ」などについて本学坂野学長が述べています。</p>
2010/11/1	リクルート カレッジマネジメント 165号	<p>特集「大学で身につける就業力とは」の中で、「職業人養成重視の教育大学」として教学改革を断行した大学の事例としてとりあげられました。 本学は、「自分を超越する力をつける」をキャッチフレーズに、全国でも有数の「就職に強い大学」としてのブランドを確立し続けています。その内容として、「職業人養成重視の教育大学」としての教育方針、初年次からの就職対策直結ゼミ、教員の教育活動に対する評価、公務員、税理士、小学校教員など難関試験合格を全面的にサポートする本学独自のCDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)、6年で上場企業への就職内定率を40倍以上も引き上げた就職課のきめ細やかなサポート体制、学生の自主性をはぐくむ学生による学生支援プロジェクトなどについて坂野学長が述べています。</p>
2010/8/7	東海テレビ(石川テレビ) 「夢のちから」	<p>夢に向かってがんばっている人を紹介するドキュメンタリー番組「夢のちから」で、本学剣道部の滝下彩乃さん(人間科学部スポーツ学科4年次)の取り組みが放映されました。かつて父が立った舞台「日本武道館」で行われた全国大会に対する意気込みや大会当日の様子が伝えられました。</p>
2010/7/7	フジテレビ「すばると！」	<p>本学人間科学部スポーツ学科4年、女子剣道部の滝下彩乃さんが、全国で活躍する女性アスリートとして紹介されました。</p>
2010/7/5発売号	「AERA」 (朝日新聞出版)	<p>「就職に強い大学～4年後楽しみな新しい大学学部～」改組・設置される大学のユニークな新設学部・学科、取り組みの紹介。「AERA」が選んだ将来有望な大学として紹介されました。 本学は、新設学部学科ではないが、公務員の実績が目ざされ、GDP(キャリア・ディベロップメント・プログラムの紹介、ビジネス能力検定3級合格を目指し1年次から所属するゼミ、保護者向けの就職サポートなどが説明されています。</p>
2010/6/9	世界の大学めぐり (山内太地氏プロジェクト)	<p>「金沢にすごい大学がある、その名は金沢星稜大学！」世界の大学を訪問し、自身のブログ、出版本にて大学の特徴などを紹介されています。</p> <p>山内氏著書紹介：「時間と学費をムダにしない大学選び 2011」「こんな大学で学びたいー日本全国773校探訪記」「下流大学に入ろう」など</p>
2010	2011年版 週刊朝日進学 MOOK 大学ランキング	<p>さまざまな視点での大学に関する情報をランキング形式でまとめた冊子で本学が以下の項目でランクイン。</p> <p>【初年度納付金】 経済、経営、商学部部門 金沢星稜大学 11位</p> <p>【資格・採用試験(国家公務員、警察官、消防官、自衛官)】 公務員採用(自衛官) 金沢星稜大学 5名 28位</p> <p>公務員採用(消防官)</p>

		<p>金沢星稜大学 7名 37位</p> <p>【募集力】</p> <p>志願者の推移(2005年と2009年の比較)</p> <p>一般志願者の増加数 701人 62位</p> <p>本学大森多可志教授が委員長を務めるヒューマンサイエンスとセンシング調査研究委員会が昨年出版した「心とからだのセンシングー健康・医療・福祉のためのテクノロジー」(海文堂出版)が、電気学会の2010年度優秀技術活動賞を受賞しました。</p> <p>この本では、人間の五感を機械で代替するセンサー技術や、人間の病気、運動、精神状態を脳波などから解析するセンサー技術の現状と将来像を紹介しています。</p>
2010/6/2	北陸中日新聞	
2010/4/23	NHK中部 ナビゲーション	<p>内定への遠い道のり～厳しさを 地方の就職戦線～説明会に参加することすら難しい地方就活の現状と、そんな中で奮闘する本学学生の就活の様子が放映されました。</p>
2010/3/4 7:11～7:20	NHKニュース お はよう日本	<p>「厳しい」就活「親子で臨む」の中で、本学の就職課が発行した親向けのパンフレットが紹介され、「親は就活をする子どものよきサポーターであってほしい」という就職課長のメッセージが放映されました。</p>
2010/3	リクルート カレッジマネジメント 161号	<p>TOP INTERVIEWで、坂野学長が本学のこれまでの改革と成果について述べています。</p>

ツイート 0

0

カテゴリトップへ

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

▲ page top

大学案内

学長メッセージ
大学憲章
施設紹介
インフォメーション
プレスリリース

教育

CDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)
SEIRYO JUMP PROJECT
「自分を越える力をつける。」
活動
英語教育・留学制度
資格取得支援
ゼミ活動

学部・大学院

経済学部
経済学科
経営学科

人間科学部
スポーツ学科
こども学科

大学院
経営戦略研究科

キャンパスライフ

サポートシステム
クラブ・サークル
先輩のおサイフ事情
星大の一年

就職
HOSHIM Cafe(就職情報)
ほしなび(就職キャリア支援)
就職状況
就職活動報告(就職内定者の声)

入試・入学案内

入試概要
募集人員
オープンキャンパス

地域貢献

総合研究所
地域連携センター
メディアライブラリー

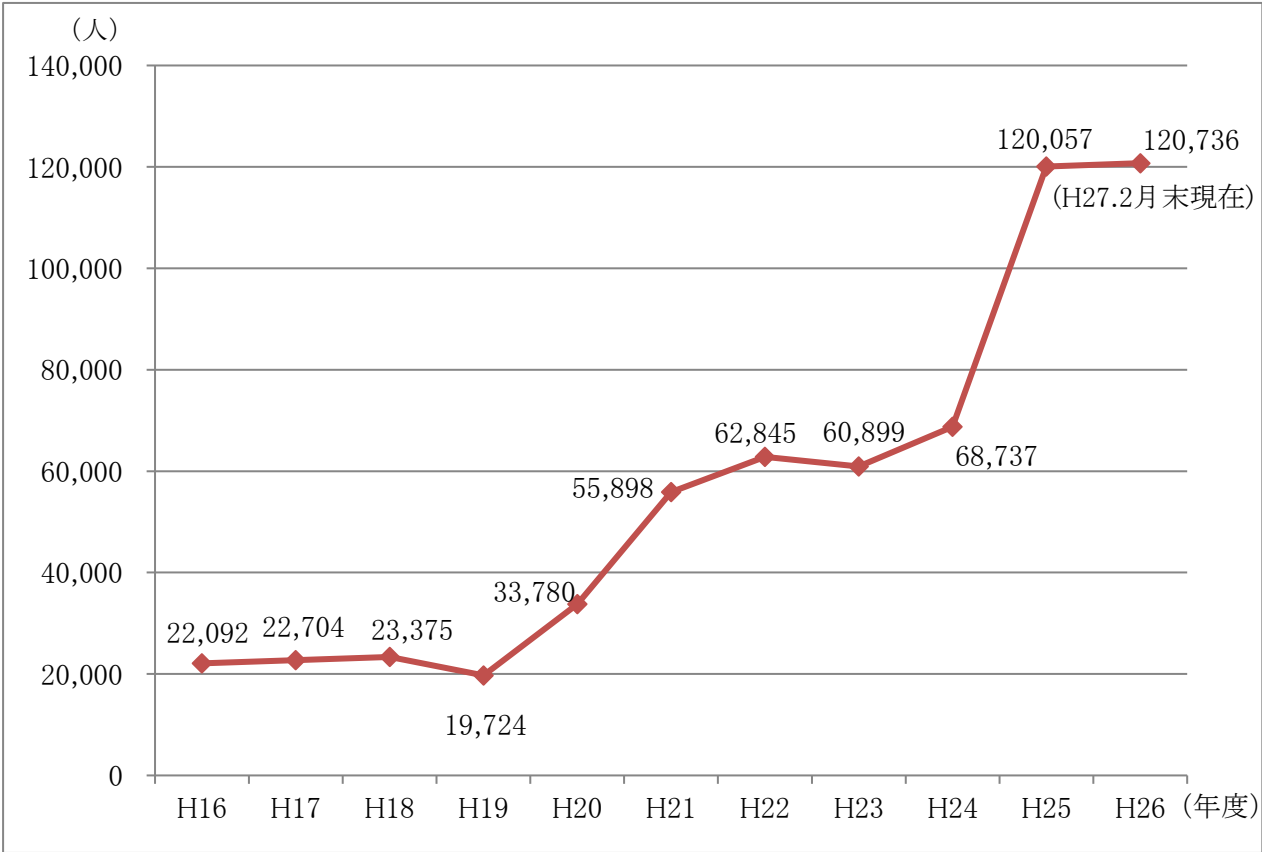
ポリシー

サイトポリシー
プライバシーポリシー

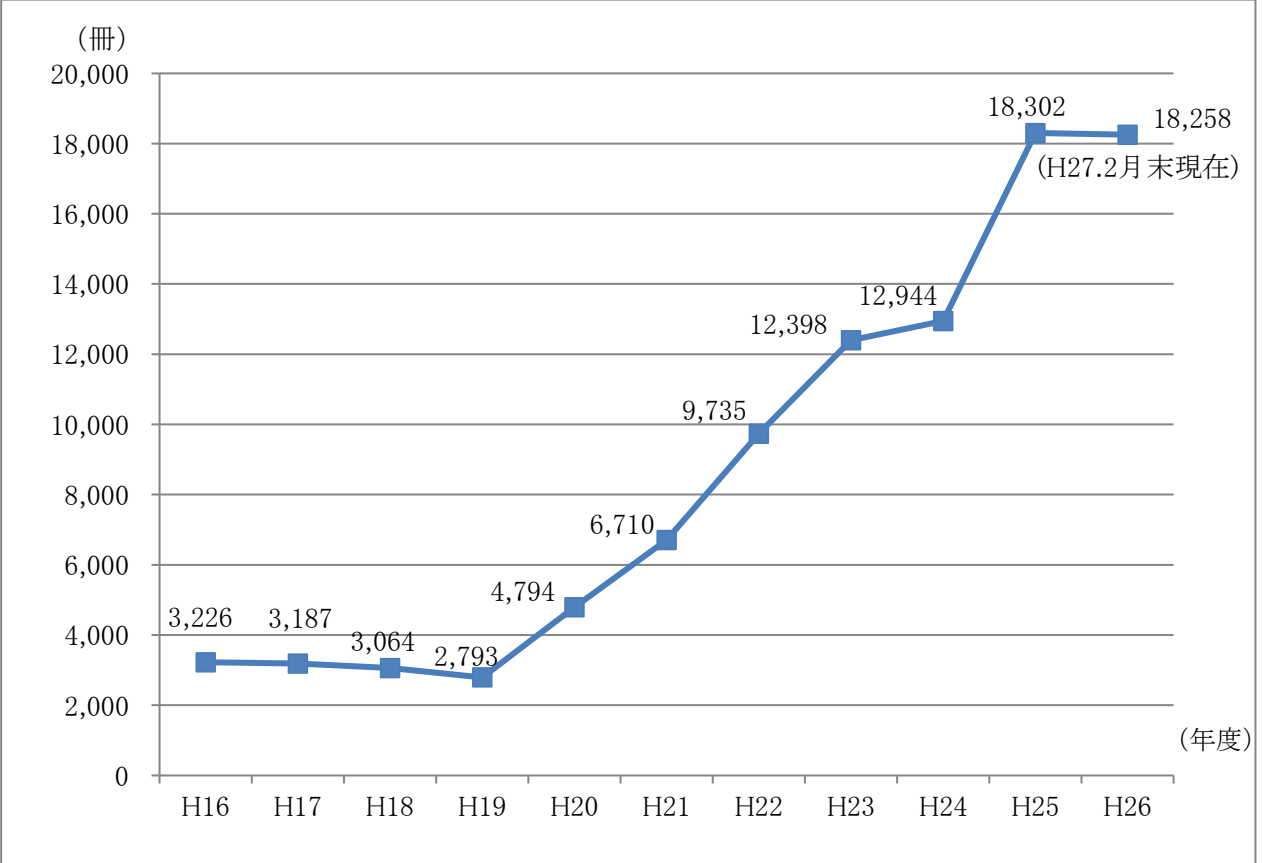
サイトマップ

図書館の入館者数と貸出総数の推移

○入館者数の推移



○貸出総数の推移



(注) 1. 平成24年9月から短大部が大学キャンパスに移転したが、表中の人数は、短大部を除く人数である。
 2. 平成26年度分は、平成27年2月末現在である。